

企画提案審査方式による選定結果一覧表

公表項目		内容				
1 契約名		水素・燃料電池分野政策的課題検討業務				
2 審査年月日		令和4年7月29日				
3 評価基準、配点及び評価						
評価内容	項目	評価基準	配点	ボックスグローバル・ジャパン株式会社	B社	
①	業務内容	実施方針	・本業務の実施目的、事業内容を十分に理解しており、目的の達成が期待できるか。 10点×5人	35	22	
		政策的課題動向調査	・政策的課題の把握や施策の最新動向の情報収集方法は明確になっているか。 ・情報分析のプロセスは明確になっているか。 15点×5人	51	36	
		ステークホルダーの把握等	・ステークホルダーの把握・分析方法は明確になっているか。 ・アカデミアの発掘方法は明確になっているか。 15点×5人	52	33	
		活動戦略策定	・収集した情報から本業務の課題を解決するための活動戦略を設定するプロセスは明確になっているか。 15点×5人	47	38	
		独自性	・評価すべき独自の提案項目があるか。 10点×5人	29	23	
⑥	業務遂行能力	実施体制	・業務内容の遂行に必要な専門知識や経験を有する担当を配置しているか。 ・本業務と同種又は類似の業務実績があり、本業務に関して優れた遂行能力を期待できるか。 15点×5人	50	35	
		スケジュール	・本業務を期日までに遂行できる事業計画であるか。 5点×5人	16	14	
		業務連携体制	・本県との連絡調整体制は確保されているか。 5点×5人	17	14	
⑧	価格見積金額	・配点×応募者中の最低価格／提案者の価格 ※小数点以下第1位を四捨五入 10点×5人	50	50		
4 企画提案の審査結果				347	265	
5 契約の方法		企画提案審査随意契約				
6 契約者の名称		ボックスグローバル・ジャパン株式会社				
7 契約締結年月日		令和4年8月5日				
8 契約金額(税込)		13,843,500				
9 随意契約の理由及び根拠法令		<p>本業務は、水素・燃料電池の普及に向けて支障となる政策的課題について調査するとともに、その課題を解決するための政策の形成に向けて本県が取り組む活動の工程表(ロードマップ)を作成するものである。</p> <p>本業務においては、涉外、広報、世論形成(メディアコミュニケーション)、アカデミアとの連携などのさまざまなツールを効果的に活用する必要があり、経験、知見に基づく高度なスキルが必要な業務であり、情報収集能力や分析能力が成果物に与える影響が大きいことから、競争入札は適さないため、公募型プロポーザルにより委託先を決定する。 (地方自治法施行令167条の2第1項第2号)</p>				
10 所属名		産業労働部成長産業推進課				